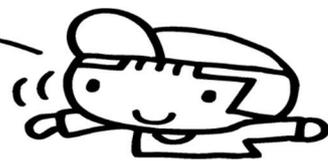




# ぞうぐみたより



尚徳福祉会 生麦保育園 2018年度 3月最終号

ぞう組での生活、生麦保育園での生活も残り1ヵ月となりました。「小学校の服だったんだよ」と入学式で着る洋服の話を嬉しそうにしている、ぞう組の子どもたちからは、不安よりも期待感の方を強く持っている様子が伺えます。もうすぐで卒園。保護者の皆様には、子どもたちの成長が嬉しくもちょっぴり寂しい気もするかもしれませんが、子どもたちの門出を笑顔で迎えたいですね

## ～ドッジボール交流～

ヨコハマさくら保育園、ここわ保育園の年長さんとドッジボールやりレーをして交流をしました。混合チームでのゲームを予定していたのですが、急遽、対抗戦に。どちらの園も気合十分でした！今年は、両園の応援団の数が多く、大盛り上がりで子どもたちのやる気にもなっていました。ドッジボールもリレーも何試合か行いほぼ五分の結果でしたが、毎試合全力を尽くし、大満足の表情の子どもたちでした。終了後は、「〇〇小学校行く人ー？」「おー！一緒だよー」と子ども同士でのやりとりが見られ、「小学校行ったらよろしくね」と握手をする子の姿も。1時間程の交流でしたが子どもたちが仲良くなるには十分な時間だったようで、子どもたちにとって有意義な時間となりました。



## ～制作活動～

卒園文集や割ピン人形、卒園記念制作と、制作の時間が多かった2月でした。楽しかった過去のことを思い出したり、小学校に行ったら頑張りたいこと、大きくなったらなりたいものなど未来のことを考えたり、現在の自分の姿を人形にしたりと、子どもたちの中で「考える」時間が多かったと思います。考え、イメージしたものを表現することに集中し、「疲れたー」という声も。しかし、少しずつ出来上がっていく自分の作品に子どもたちの表情も明るくなっていました。

いろいろな制作を通して、クレヨンだけでなく、色鉛筆やクーピー、水性ペン、アクリル絵の具といった道具もたくさん使いました。やり直しが効かないことと保育園にプレゼントするということを意識して真剣に取り組みながらも、色の違いやどうしたら色が混ざらないようキレイに塗れるかなど工夫し、丁寧に作業をしていました。

一人一人の作った物がクラスの一つの作品として完成した時の子どもたちの喜ぶ姿はとても嬉しそうでしたよ。



## 卒園を祝う会について

- ・3月23日（土）9：15～ 開始となります。 ※9：00集合ですのでお願いします。
- ・当日の座席順はぞう組入口に掲示をしますのでご確認ください。
- ・3月8日（金）と3月14日（木）はリハーサルを行いますので、お休みしないようご協力お願いします。

## おわかれ遠足

朝早くからのお弁当などの準備、登園のご協力ありがとうございました。

パンフレットなど見て楽しみにしていた遠足。ぞう組だけということ、電車で行くということ特別感もあり、ワクワクが止まらない一日となりました。

